

平成 27 年度第 2 回油化学セミナー

## 身近な科学とこれからの健康

### ～意外と気づかなかった科学とこれからの健康への貢献をご紹介します～

食品をはじめ、様々な分野の視点から科学と健康の関わりを学べるセミナーを企画しました。これからの健康を考え、より質の高い生活を送るためのヒントとなる講演をしていただきます。多数のご参加お待ちしております。

**日 時：**2015年10月31日(土) 13:00～17:00 (受付開始 12:30)

**会 場：**千葉科学大学 マリーナキャンパス 看護学部棟6201(千葉県銚子市潮見町15番地8)

[交通]JR銚子駅からバス千葉科学大学行き(約10分) マリーナ前下車

**主 催：**(公社)日本油化学会関東支部

**共 催：**(財)油脂工業会館

**後 援：**千葉科学大学

**プログラム(演題および講師)：**

**開会挨拶 13:00～13:05**

**1. 「銚子における醤油醸造について」**

**13:05～13:55**

**ヒゲタ醤油株式会社 恵比寿省吾氏**

江戸時代の初期に始まった、銚子での醤油造りに関して紹介します。次いで、現在の醤油醸造について、更に、弊社の「食とバイオ」での日々の活動に関して事例をもとに報告します。

**2. 「お茶・コーヒーに含まれるポリフェノールの最新の健康機能」**

**14:00～14:50**

**花王株式会社 竹下尚男氏**

日本においても、諸外国と同様、肥満、とくに内臓脂肪型肥満が増加しつつあります。内臓脂肪の過剰な蓄積は、高血圧や高血糖、脂質異常症などの動脈硬化の危険因子を集積しやすく、予防が重要です。本講演では、ポリフェノールに分類される茶カテキンやコーヒークロロゲン酸を豊富に含む“脂肪を消費しやすくする” 特定保健用食品(ヘルシア)の魅力について解説します。

**休憩 14:50～15:10**

**3. 「香りの薬効とその秘密」**

**15:10～16:00**

**山本香料株式会社 山本芳邦氏**

香りには不思議な「ちから」があります。例えば、空腹時に美味しそうな焼き肉やスープの匂いを嗅いだだけで、お腹がグーグー鳴り出したり、辛いカレーの匂いを嗅いだだけで汗が滲んできます。その反面、ドブ川の臭いや腐った食べものの臭いを嗅ぐと吐き気を催します。よく考えると、目に見

えない香りを嗅ぐだけでこれだけの肉体的(フィジカルな)薬理効果を与えるのはすごい事ではないでしょうか?香りの成分がまるでクスリのように様々な薬効を示す事実をご紹介してそのメカニズムを解き明かしてみたいと思います。

#### 4.「知っているようで知らない動脈硬化症」

16:00~16:50

千葉科学大学薬学部 神崎哲人氏

動脈硬化症の危険因子(喫煙、糖尿病、高血圧など)があっても動脈硬化が進まない人、危険因子がなくても動脈硬化が進む人がいます。すなわち、危険因子の作用する動脈壁細胞の性質の差も動脈硬化症の進展に関与しています。このような観点から、特に糖尿病の動脈硬化症についてお話しします。

#### 開会挨拶 16:50~17:00

**参加費:** 無料(テキストを含む)

**申込方法:** 氏名と連絡先(住所、電話番号、お持ちの場合はFAX番号もしくはE-mailアドレス)を明記の上、10月24日(土)までにE-mailまたはFaxでお申し込みください。

**申込先:** 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町15番地8

千葉科学大学薬学部生命薬科学科 山下 裕司

E-mail: [yyamashita@cis.ac.jp](mailto:yyamashita@cis.ac.jp)、Tel & Fax: 0497-30-4640